

リーディングDXスクール事業【実践事例】

岩沼市立岩沼北中学校（宮城県）【指定校】

【取組内容】 系統的・横断的な指導の展開による情報活用能力の育成

【概要】

本校では、「情報活用能力系統表」「情報活用能力年間指導計画」を基盤とした系統的・横断的な指導を展開することで、情報活用能力を段階的、計画的に育成しています。

【使用するアプリ等】

iPadOS標準アプリ、Google系サービス 等

【活用の流れや工夫点、生徒の様子等】

- ・情報教育全体計画に加えて、情報活用能力を各学年で身に付けるべき資質・能力の視点からまとめた「情報活用能力系統表」、情報活用能力と各教科の指導内容との関連を時系列にまとめた「情報活用能力年間指導計画」を作成し、各教科における系統的・横断的な指導の展開を図っています。
- ・授業では、全ての教科・領域ではほぼ毎時間一人一台端末を活用し、基本的な操作技能や情報を活用する力の習得を図っています。
- ・総合的な学習の時間では、年に1回程度、外部講師を招聘して情報活用能力に係る授業を実施し、専門的な視点から学びを深めています。
- ・月に1回程度、生徒会情報委員会の生徒が主体となって情報モラルを考える活動を実施し、ICTを活用する上で必要なことに気付き、考えるきっかけとなっています。

2 学年英語
(情報の発信・伝達)

身近な話題について調べた内容を協働してまとめ、比較表現を用いて伝え合う様子。

特別支援学級
(情報の整理・比較)

販売学習のCMソング作成に使用する歌詞を検討している様子。

外部講師による授業
(情報モラル・セキュリティ)情報委員会主催
情報モラル向上プロジェクト